

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(平成30年度分)

施設名 松江総合運動公園（公園施設・運動施設）
 指定管理者 株式会社MILしまね
 担当課 公園緑地課・スポーツ課
 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1. 総合評価

市	<p>S</p> <p>【優れていると評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育施設は全体の利用者数、利用料収入ともに前年度を上回った。 ○大規模な大会の前には主催者と必ず事前協議を行い、円滑な大会運営ができるよう駐車場管理の徹底と、トラブル・苦情への早急な対応のため情報共有を図った。 ○日常点検を行い、施設の不良箇所の早期発見に努め、早期修繕を行った。 ○公園内の枯れ木や支障木の伐採、剪定を行い、利用者の安全確保と環境保全に努めた。 ○近隣地域の住民、市担当課で構成される連絡会議を開催し、情報交換と地域との連携強化を図った。 <p>【評価できない、または改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度から陸上競技場の利用区分を改定し、利用し易くなっているが利用の件数はあまり大きく伸びなかった。 ○施設の老朽化が進んでいるため、引き続きをこまめに点検・修繕などを行うこと。
指定管理者	<p>S</p> <p>【優れていると評価した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住民や利用団体との連携 ・運動公園の環境整備を目的に地域住民にボランティアを募り、桜の植栽事業を行った。初めての開催だったがボランティアの方々の協力で無事100本の桜を植栽することができ、今後同事業を展開していく上で、大きな収穫となった。 ・12月に運動公園の近隣地域(古志原地区・乃木地区・大庭地区)の住民及び松江市の担当課に集まっていただき、安心・安全な公園の管理運営ができるよう情報交換を行い、地域住民との連携強化に努めた。(公園) ・2月には運動公園の施設を利用する競技団体及び松江市の担当課に集まっていただき、指定管理者からの連絡や競技団体からの要望など、適切な管理運営、大会運営ができるように情報の交換を行い、競技団体と連携強化に努めた。(施設) ○利用促進 ・野球場の内野グラウンド整備の質を高め、少々の雨天時でも利用できる環境を準備し、野球場利用の促進を図った。 ・毎月運動公園だよりを発行し、周辺地域住民(古志原・乃木・大庭・雑賀)にイベントや公園情報を提供した。 ○環境整備 ・公園内の施設から出る刈り取った芝くずや草、枝木を造園業者で堆肥化し、公園内の樹木へ施肥して樹勢の改善を図るとともに環境への取り組みを行った。(公園) ・夏季期間、利用者や観覧者等の熱中症予防のため、自動販売機の商品の補充を迅速に行った。また、野球場では自動販売機の増設を行った。(施設) ・仕様書の記載区域以外の松枯れ、支障木の伐採や剪定を行った。また、公園内の園路や散策道の落葉を随時清掃し、公園内の環境美化に努めた。 ○経費削減 ・日常点検を行い、不良箇所の早期発見に努め、小修繕は弊社で出来る限り対応し、経費削減を図った。 <p>【評価できない、または改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用促進 ・平成30年4月から陸上競技場の利用区分が改定になり、利用件数の推移に注視していたが、前年とほぼ同件数となった。陸上競技場は、芝生の制限などあるためサッカーの利用が増加することは困難であるが、陸上競技は大きな制限をしていないため、陸上競技の学校関係者などに利用しやすくなったことを周知し、利用件数が増加するよう努めたい。

2. 施設利用の増減について

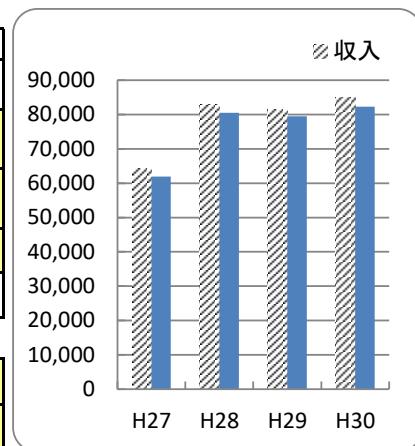
総括	○施設全体の利用者数としては、前年度比7%増の254,328人であった。施設毎に見ると、陸上競技場が2%増の63,703人、補助競技場が4.2%増の68,231人、野球場が16.3%増の45,229人、庭球場が10.8%増の68,830人、こどもスポーツ広場は5.1%減の8,335人であった。目標値に対する達成度は全体で95.7%であり100%を若干下回った。			

(1) 収支状況の推移

施設の収支	項目\年度	(千円)			
		H27	H28	H29	H30
施設の収支	収入	64,334	82,877	81,578	85,052
	うち指定管理料	35,078	51,700	51,700	51,700
	うち利用料	29,256	31,177	29,878	33,352
支出	支出	61,892	80,532	79,478	82,292
	差引	2,442	2,345	2,100	2,760

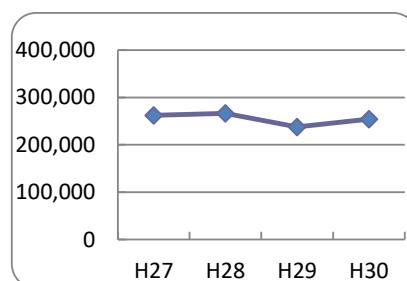
上記以外の市の収入、支出

市の収支	項目	(千円)			
		H27	H28	H29	H30
支出	収入(使用料)	0	150	0	0
	うち市の修繕費	24,191	26,609	15,099	581



(2) 利用者の推移

	H27	H28	H29	H30
	262,574	266,427	237,746	254,328



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

A 基準値：指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値

B 目標値：市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値

C 実績値：実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する達成度 C/B	基準に対する達成度 C/A
アウトプット	陸上競技場利用者数	40,000	54,800	63,703	116.2%	159.3%
	補助競技場利用者数	59,000	72,700	68,231	93.9%	115.6%
	野球場利用者数	29,000	58,600	45,229	77.2%	156.0%
	庭球場利用者数	55,000	63,400	68,830	108.6%	125.1%
	こどもスポーツ広場利用者数	9,000	10,600	8,335	78.6%	92.6%
	自主事業の実施数	12	30	30	100.0%	250.0%
アウトカム	生涯スポーツ推進事業の参加者数	6,000	7,000	6,029		
				達成度平均	95.7%	149.8%

指定管理者	市
<p>【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】</p> <p>○平成30年度の全施設利用者数は254,328人で、平成29年度に比べ16,582人増加し、利用人数は基準値を達成したが、目標値は僅かに達成できなかつた。</p> <p>○平成30年4月の料金改定の影響から、利用者数の減少が心配されていたが、利用者数は、5施設全体で平成29年度より約7%増加した。特に野球場は前年より約16.3%増加し、庭球場は前年より約10.8%増加した。野球場が増加したのは、高校野球の大会数（春、夏、秋）多かったことや、4月から利用料金改定にともなう利用時間区分の変更で短時間での利用がしやすくなったことがあげられる。占用利用件数が前年度より約35.3%増加したことに表れている。また、雨天などに恵まれ、天候によるキャンセルが少なかつたことも利用者数の増加につながった。</p> <p>○陸上競技場、補助競技場、庭球場についても、個人利用、占用利用を含めると施設の利用率は評価できると思われるが、今年も空き情報をインターネットによる提供や自主事業などをとおして新しくスポーツを初める機会を提供するなど、施設利用の増加につなげたい。特に野球場は、利用時間の区分が利用者の立場に立ち行われ利用しやすくなつたことを、学校や、団体などへ周知を進めていく。また、野球の関係者と子どもを中心とした自主事業を考えていきたい。</p>	<p>【達成度の原因・分析】</p> <p>○大規模大会等の前には事前に主催者と協議を行い、円滑な運営に努めた。また、自主事業の実施の際にも各関係団体と連携し、チラシやHPを利用して周知を図り、新たにスポーツを始める機会を提供した。</p> <p>○H30年度は天候にも恵まれ、キャンセルが少なかつたことも利用者数の増加要因としてあげられる。</p>

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
64	(公園施設清潔など) ①満足している 37件(58%) ②どちらともいえない 7件(11%) ③満足していない 20件(31%)	①良い ・雑木や松枯れが少なくなり、景観が良くなつた。 ②苦情 ・園内の路面が根上りで盛り上がり危ない(対応)黄色線を引き、注意看板を設置 ・東屋から錆びが落ちてくる。弁当が食べれない(対応)担当課に修繕を要望 ③要望 ・トイレを洋式にしてほしい、増やしてほしい・ベンチを増やしてほしい・バスケットゴールを増やしてほしい
76	(体育施設職員対応) ①満足している 50件(66%) ②どちらともいえない 24件(31%) ③満足していない 2件(3%)	①良い ・陸上競技場の芝生が綺麗になった。 ②苦情 ・テニスコートのプランが壊れている(対応)令和元年6月に交換陸上競技場の器具庫の備品が多く狭い(対応)整理整頓を随時行い、置き場を明示する。 ③要望 ・プロでもできる野球場にしてほしい。 ・陸上競技場のトイレが少ない。しかも古い。

(4)住民サービス向上の事例

- 陸上競技場は、日没で退場となっている時間を年間を通じて繰り下げるなど、利用者のニーズに応えたサービスを実施している。
- 市民がスポーツの出来る機会を増やし、施設の稼働率を上げるため年末年始(休館日12月31日、1月1日)各施設を開場した。
- 市民が桜の花や木陰のもとで集う憩いの場を整備するために、地域住民のボランティアと協働で、公園内に桜の木を植栽した。
- ウォーキングやジョギングを安心・安全にできるよう照明灯付近の支障木の伐採、フットライト周りの除草を行った。
- 公園の芝生区域で市民が楽しむことが出来るよう企業ボランティア(MAボランティア)などと協働で草刈り作業を行った。

3. 自主事業

総括	○自主事業では健康増進部門、運動能力向上部門、市民参加型イベント部門、その他部門で30事業が計画された。これら事業を円滑に実施するため各関係団体と連携し、また、市内小学校へのチラシ配布や近隣公民館での回覧、市報や運動公園HPにより周知を行つた。参加者は延べ3797人と前年度を142人上回り、施設の活性化につなげられた。
実施状況	○申請時に予定していた自主事業の30事業のうち4事業が実施できず、予定に無かつた4事業を新たに実施し、30事業を実施した。(実施事業:キッズ＆ジュニアテニス教室、ジョギング教室、てくてくクラブ＆ノルティックウォーキング、マラソンスキルアップ練習会、TENNIS PLAY&STAYフェスタ、松江総合運動公園「宝くじ桜」植栽事業等を実施。

4. 特記事項

特になし。

5. 今年度の目標・課題

- 「より地域に根ざし市民を元気に」をテーマにサービスを拡大し、利用者を増加させる。
- 老朽化している施設が多いため、点検・修繕などを行い安全に利用が出来るよう努め、突発的な修繕等があつた場合に迅速な対応が図れるよう連携強化する。